

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学） 月例報告書（4月）

留学先：Clemson University

氏名：奥村颯太

【はじめに】

この報告書を書いている4月末のクレムソンは最高気温が毎日のように20°Cを超えるようになり、木々も鮮やかな新緑の葉をつけています。天気も気候も風景も最高に良いので、バスに乗る代わりに大学まで自転車で通ったり、ジムでランニングマシンに乗る代わりにキャンパス内の歩道や湖畔の土手を走ったりしている今日この頃です。授業が残り1週間と期末テストを残すのみとなり、留学生活の終わりを嫌でも意識せざるを得ない時期に差し掛かってきています。今回の報告書ではこれまでに感じた想像していた留学生活と現実とのギャップについて紹介します。

【プラスのギャップ】

・留学中の服装

留学するにあたって、留学先でブランド物・高価なものを身につけるのは控えよう、お気に入りの服を持っていくのはやめておこうということをよく言われます。僕もこのアドバイスを聞いてはいましたが、昔からアメリカのストリートファッションが好きでせっかくその本場に行けるのだからということで、盗まれたり何か悪いことが起きる覚悟でお気に入りのスニーカーや服を持ってきています。それで実際どうなったかというと、履いていたスニーカーがきっかけで友達ができたり、すれ違いざまに知らない学生から「お前のスタイルかっこいいな」と声をかけられて会話に発展したりとポジティブな事しか起きていません。また、だいたい毎日ヤンキースの帽子を被っているのですが、初対面で話す人の8割くらいニューヨーク出身だと思われて会話のきっかけになっています。一度バーでヤンキースがめちゃくちゃ嫌いな人にも出会いましたが、日本から来た留学生だと言うと一転してすごくフレンドリーになりました。もちろんこれはクレムソンという土地柄と服装の系統も関わってきますが、好きな服を着て留学生生活を過ごしても良いと思います。

・ご飯が美味しい

僕が出発前に読んだ他の大学からクレムソンに留学していた方の体験記で、学食の料理が口に合わず、ずっと味のしない肉を食べて過ごしていたというものがありました。一体どんな料理が出てくるんだろうとかなりドキドキしていましたが、蓋を開けてみるとそんなに悪くもない。僕のおすすめは自分で具材、味付けをカスタマイズできるハンバーガーです。また、キャンパス内、キャンパス周辺にも美味しいお店(だいたいファストフードチェーンで

すが)が多いので自炊と学食、キャンパス内外のレストランをその日の気分で楽しんでいきます。近所のスーパーでは刺身用の魚やカレー粉が売っているので日本の味もそこまで恋しくなりません。ただ、うどんや蕎麦の麺は普通に売っているのに、だしや麵つゆは今のところ売っているのを見たことがないです。その辺はAmazonをうまく活用しています。

・意外と自由な時間がある

アメリカ留学というと授業についていくのに必死で、毎日遅くまで予習復習をしなければならぬみたいなイメージがありますが、僕がとっている13単位分の授業ではそこまで負担になることはありませんでした。もしもう1学期留学できるなら次はもう少し高いレベルの授業を取るのに加え、レクリエーション系の授業も取れるかなと思っています。夕方など課題が終わって空いた時間はサマータイムの影響で夜8時くらいまで明るいのでジムに行ったり、外を走ったり、大学のスポーツの試合を見に行ったり、天気が悪ければルームメイトにおすすめされた映画や現地のアニメを見て過ごしています。このようにできるだけ自室に籠らないように意識して過ごしています。

【マイナスのギャップ】

・思ったより田舎

日本人的な表現を用いるとすればクレムソンは大学以外「何もない」町です。だからこそ英語の勉強に集中したり大学でのイベントを楽しんだりすることができるのかなと思っています。一応、車で3時間ほど行くと大都市のアトランタやシャーロットがありますが、週末にそこまで遊びに行こうという人はあまりいません。クレムソンにもそれらの街と繋がる電車の駅がありますが、サウスカロライナ州は車社会で電車を利用する人はほぼおらず、電車は1日1本しか走っていないため使うのは難しいです。僕は留学前はアトランタにバスケットボールや野球を見に何度も行くものだろうと思っていましたが、このままでは一度も行かないまま日本に帰ることになりそうな気がしています。そういった趣味を持つ学生と仲良くなれるといいなと思っていましたが、今のところまだ出会えていません。

・物価が高い

特に食品関係の物価が高いです。スーパーではなるべく安くなっているものを選ぶようにしていますし、毎週のように飲みに出ているということもないですが、ミールプランの日割りを加えると週あたりの食費は1万円を普通に超えてきます。さらに面倒くさがりの僕は現地の銀行口座の開設もしなかったのが1月から続く円安の影響をモロに受けている状況です。留学が決まってから出発するまでの数ヶ月は全てを犠牲にしてアルバイト漬けの生活を送っていましたが、お金の余裕のある留学生活を送ることはできていません。これから留学

(特に先進国への)を考えている方はどのくらいお金が必要になるのか、しっかりと下調べをして計画を立てておくべきです。

いろいろ書きましたがこれは決してクレムソンや僕の友達が悪いということではありません。現在はインターネット、SNSで他の留学生の生活や経験を簡単に知ることができます。当たり前ですが留学先の国や大学、留学時期、そこで出会う人によって経験することは大きく変わります。少なくとも僕は「アメリカ留学」と聞いて多くの人が想像するであろうキラキラした生活を送っていることはないと感じています。重要なのは自分が留学に何を求めているかを明確にした上で、自分の留学を他人の留学と比較せず、自分の留学をより良い経験にしていくために1日1日を大切に過ごしていくことだと思います。

今回は最後の報告書になるので、留学を通して変わったこと、変わらなかったこと、成長したと思うことについてまとめようと思います。



↑キャンパス内外のお気に入りランニングコース。



↑大学から車で30分ほどの距離にあるレストラン。平日はずっと仕込みをされていて土日しか開いていないお店で30分ほど待ってやっと入れました。



↑大学近くにある日本料理店の鰻丼。他にも寿司、海鮮丼、カツ定食などがあります。



↑大学から徒歩10分ほどの距離にある古着屋。大学グッズはもちろん、スポーツチームやディズニー関係、Harley Davidsonなど色々なビンテージアイテムが置いてあります。